

PCOS（多嚢胞性卵巣症候群）は PMOS - Polyendocrine Metabolic Ovarian Syndrome（多内分泌代謝性 卵巣症候群）に変わります



PMOSという名称は、世界中の56の患者団体や学会に所属する当事者や医療従事者を対象とした、22,000件のアンケートの回答および複数のワークショップを通じて決定されました。

この病態に悩む当事者が最大の原動力となり、彼らの声と働きかけによって名称変更が実現しました。

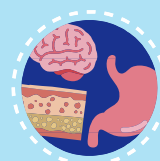
新しい名称に望まれたことは、

① 科学的に正確である

PMOS では 'cyst' という言葉を使用しません—この病態では卵巣に病的な嚢腫（良性腫瘍）ができるわけではありません。発育停止した卵胞が超音波検査で嚢腫のように見えることがあるだけです。



この病態は、内分泌系、代謝系、精神衛生、皮膚、生殖系などに幅広い影響を及ぼすため、PMOSという名称が正確です。PCOSという名称は卵巣のみに焦点を当て、他の重要な影響について言及していませんでした。



② コミュニケーションが取りやすく使い勝手がよい

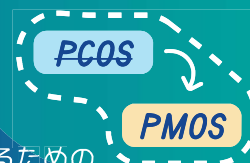
当事者たちは、誤診や診断の遅れをしばしば経験してきました。名称が変更されることにより、医師とのコミュニケーションが容易になり、早期の診断や医療の改善につながるのではと考えていました。

医師や他の医療従事者たちもこれに賛同しました。彼らもまた、患者への教育、コミュニケーション、医療の向上を望んでおり、新しい名称を採用することで病態理解が進み、医療や治療成果の向上につながるだろうと考えました。



新しい名称は、3年間の移行期間をかけて段階的に導入されます。

世界中の診療現場、研究、教育、および公衆衛生に関する情報発信において、この名称の普及を促進するための計画が策定されました。



③ 偏見を避ける

生殖系に焦点を当てることは、妊娠・出産や家族を持つことが女性の価値や将来の可能性と結びつけられている一部の文化圏において、偏見や羞恥心をもたらす可能性があります。私たちは、世界中の女性の声に配慮し、新しい名称に「生殖」という言葉の使用を避けました。



名称変更のプロセスに関わったPMOS患者の Lorna Berryさんの言葉です：

どんな変化も最初は違和感を感じるかもしれませんが、短期的な不快感は問題ではありません。大切なのは責任と進歩なのです。これは、私の娘たち、その娘たち、そしてこれから生まれてくる数え切れないほどの女性たちのためであり、彼女たちは生まれたその瞬間から、明確な説明、理解、そして公平な医療を受ける権利があるのです。

新しい名称は、より明確で、より正確であり、この病態が実際にどのようなものであるかをよりよく反映しており、日々この病態と共に生きる当事者の方々やその方たちに向き合う医療従事者たちにより作られたものです。



PMOSについてもっと知りたいですか？

従来のThe AskPCOS AppはThe Ask PMOS App に変わり、最新のエビデンスに基づく包括的で質の高い情報と支援ツールを提供しています

www.askpcos.org/www.askpmos.org

© Monash University